

日本との距離

日本の成田・羽田・新千歳・関西空港から首都のクアラルンプールへ直行便が飛んでいて、約7時間のフライトで結んでいます。登別に一番近い新千歳空港からは、約8時間かかります。また、ボルネオ島のコタキナバルまでは、成田から約6時間のフライトです。いくつかの航空会社が就航していて、プランに合わせていろいろ選ぶことができますね。



多民族国家におけるコミュニケーション



マレー系の人⇒マレー語
中国系の人⇒中国語、広東語などの中国の方言
インド系の人⇒タミル語
カケイさんは、マレー系の人とはマレー語で話し、タミル語は話せないため、インド系のお友達とは、マレー語か英語で話しをしているそうです。

マレーシアの宗教

マレーシアは**イスラム教の国**です。「マレー人はイスラム教徒である」と法律で決められているそうです。マレー系以外の民族は自由に宗教を選べますが、マレー人と結婚したら、イスラム教に改宗しなくてはなりません。**中国系の民族は仏教徒**が一番多く、**インド系の民族はヒンドゥー教徒**が大多数です。**先住民の人たちはイスラム教と同時に自分たち独自の宗教を持っています。「アニミズム」と**いって、自然の石や木などに魂が宿ると信じている宗教ということです。日本の神道と似ているところがありませんか？



旅の見どころもたくさん！

都会もあり自然も美しいマレーシアは見どころがたくさん！
←ペトロナスツインタワー(夜景がきれい)

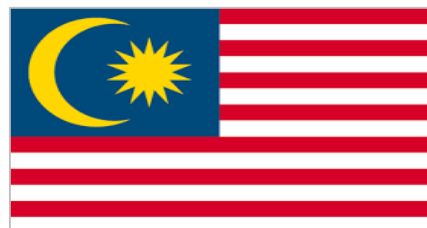


レダン島⇒
(きれいなビーチに隣接するリゾート滞在がおすすめです)



2020年登別市市制施行50周年記念

第2回国際理解講座
2019年6月25(火) 18:00~
講師：マン カケイさん
(マレーシア・クアラルンプール出身)



マレーシアの概要

マレーシアは、国土がマレー半島南部とボルネオ島北部の**2か所**に分かれており(地図参照)、3つの連邦直轄領と13の州があります。そして**立憲君主制**の国です。元首である「国王」は、各州の君主による互選で選ばれ、任期は5年。世襲制ではない「**選挙で選ばれる任期制**」の**国王**は世界でも珍しいことです。また、マレーシアは**ASEAN**(東南アジア諸国連合)の一員です。国土面積は日本の0.9倍とそれほど変わらないですね。人口は3,200万人で、日本の約四分の一です。多民族国家で、マレー系、インド系、中国系のほかに、マレー系と中国系のハーフで「ババニョンヤ」という新しい民族もいます。先住民の人たちは、マレー半島よりボルネオ島の方にたくさん住んでいます。公用語はマレー語と英語で、通貨はリンギット、時差は日本の方が1時間早いです。



マレーシアは赤道に近い**熱帯雨林気候**で、湿気は多いですが、海に囲まれているので気温はそれほど高くはなりません。日本のようなはっきりした四季などはありません。**雨の多い時期と少ない時期**くらいです。雨が降る日は、涼しくて過ごしやすいです。

宗教による食べ物の制限

< マレー系のイスラム教徒 >
豚肉とお酒は全て禁止です。他の肉でも、特別な処理をした「ハラール」と呼ばれる物以外は食べません。豚肉と接触した食器なども使えないので、他民族のレストランには行かないそうです。また、皆さんもご存知の断食「ラマダン」があります。毎年決まった時期に1か月間行われます。ただ、その期間全く食べないわけではなく、日の出から日没までの間、食べ物を口にしないということです。
< インド系のヒンドゥー教徒 >
牛肉を食べることはできません。
< 中国系の民族 >
なんでも食べられますが、観音の信徒は、牛肉を食べない方が望ましく、それ以上に肉を食べないのが最良だそうです。



カケイさんおすすめ、美味しいもの！

多民族の良いところ、それは多種多様な食べ物が身近にあり、いつでも食べられることです。マレーシア料理、インド料理、中華料理、他にもいろいろあります。みなさんは、どれを食べてみたいですか？マレー系の麺料理「ラクサ(写真左上)」はカップヌードルの味にもありました。インド料理は日本のみなさんにも親しみがあるのではないのでしょうか。あちこち観光して暑くなったら、いろんな物が隠れている「かき氷(写真左下)」で涼んでください。



カケイさんから、旅するときの注意！

マレーシアを訪れる際、**気をつけてほしい**ことがあります。まずは「**熱中症**」。水分を充分摂り、長時間外にいないようにしてください。頭が熱くなる帽子より、傘をおすすめします。「虫」にも注意です。特に**足が白黒の蚊**は「**デング熱**」の元になります。自然の多い所へ行く時は**虫よけ対策を万全**にしてください。それから、**街中の屋台**も、**ハエ**がたくさんいるような汚い所は避けてください。これらに注意して、旅を充分楽しんでくださいね！